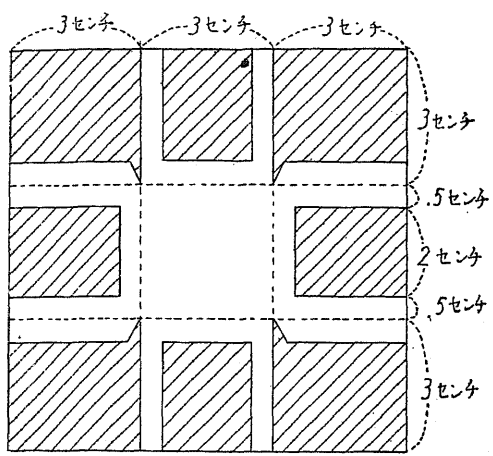


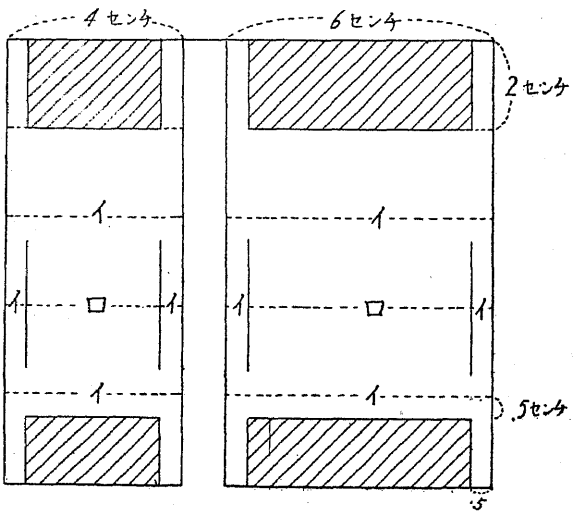
# 人形の家 (その一)

及川 ふみ

古はがきで人形の家を作つて見ませう  
机 古はがき一枚



別圖の如く一枚のはがきを縦、横ともに三センチづつに折目を入れて、机の脚の幅を五ミリとし、斜線の部分は切り落す。



小椅子 二つ 古はがき一枚  
横四センチ、縦一〇センチの臺紙を二センチづつに折目をつけ、斜線のところは切り落す。イの部分は前に折りヒヂカケにする。ロの部分は後に折り目をつける。椅子の後のもたれになる部分は糊で貼り合せる。

長椅子 一つ  
古はがき 一枚  
小椅子同様にイの部分  
分は前へ折目をつけ、  
ロの部分は後へ折目をつける。  
机、小椅子、長椅子  
ともに古はがきの文  
字が見えない位にク  
レヨンで茶色なざに  
濃く塗る。